資料4－5

第３次高砂市環境基本計画策定に関する事業者アンケート調査へのご協力のお願い



平素より、高砂市の市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

高砂市では、平成 29 年３月に策定し、令和４年３月に中間見直しを行った「第２次高砂市環境基本計画」（以下、「環境基本計画」という。）に基づき、「自然・まち・ひとが共生する高砂～水と緑が将来に続く～」を目指し、環境の保全とともに、地球環境にも配慮したまちづくりに取り組んでいます。

しかしながら、環境基本計画の策定から約 10 年が経過し、その間に気候変動対策の強化やデジタル化の推進など、環境を取り巻く情勢は大きく変化しています。このため、次期計画の策定に向け、事業者の皆様の取組状況やお考えを把握することを目的として、アンケート調査を実施いたします。

本アンケートは、市内の事業所の中から 100事業所を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。**ご回答いただいた内容は、調査目的以外には使用いたしません。**なお、調査結果は、広報などを通じて公開する予定です。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和８年7月　　高砂市長　都倉　達殊

【ご回答に当たってのお願い】※15分程度で回答できます。

1. 宛名の事業所の方がご回答ください。（支社や出先事務所等に本調査票が届いた場合、本社や会社全体ではなく、貴事業所の事としてご回答願います。）
2. 回答の○の数は**（1つ選んで）などのように指定**していますのでそれに**合わせて**回答してください。

【回答方法】

インターネットでの回答が便利です

ア. インターネットによる回答

インターネットでアンケートの回答ができます。

パソコン、スマートフォン、タブレット等で**右の二次元コードを読み込む**か、**次のアドレスにアクセス**してください。

https://d3oth0trn3lfz2.cloudfront.net/jigyo/

（二次元コード）

回答の際は、以下の「ID」「パスワード」を入力してください。

※「ID」「パスワード」から個人が特定されることはありません。

ID ：　　パスワード ：

イ. 郵送による回答（インターネットで回答をしていただきましたら、調査票の返送は必要ありません。）

- **ボールペンや濃い鉛筆などではっきりとご記入**ください。
- アンケート調査票及び返信用封筒に**氏名・住所をご記入いただく必要はありません。**
- 調査票に回答をご記入いただき、**同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに**郵便ポストにご投函ください。

令和８年８月20日（木）までにご回答いただきますようお願いします。）

【お問い合わせ先】高砂市　生活環境部　環境政策課
電話：079-443-9029（月曜日～金曜日　午前8時 30 分～午後５時）



ご担当者様について

差し支えなければ、ご担当者様の連絡先をご記入ください。
後日、アンケートの内容等についてヒアリングさせていただく場合があります。

貴事業所名・貴施設名			
ご担当者様氏名		貴部署名	
電話番号		メールアドレス	

1 貴事業所についてうかがいます

問1 貴事業所の主な業種は、次のどれに該当しますか。(兼業の場合は、売上げの最も多いものをお答えください。)(1 つ選択)

1. 農林水産業	2. 鉱業	3. 建設業
4. 製造業	5. 卸売業	6. 小売業
7. 飲食業	8. 金融・保険業・不動産業	9. 運輸・通信業
10. 電気・ガス・水道・熱供給業	11. サービス業	12. 医療・福祉
13. その他(具体的に:)		

問2 貴事業所全体の従業員数は何人ですか。(1 つ選択)

1. 1～4人	2. 5～9人	3. 10～19 人
4. 20～29 人	5. 30～49 人	6. 50～99 人
7. 100～199 人	8. 200～299 人	9. 300～499 人
10. 500～999 人	11. 1,000 人以上	

問3 貴事業所の入居形態は、次のどれに該当しますか。(1 つ選択)

1. 自社所有	2. 賃貸(建物全体)	3. 賃貸(一部)
4. その他(具体的に:)		

2 貴事業所における環境問題への取組状況についてうかがいます

問4 貴事業所では、経営方針において環境への配慮を重視していますか。最もあてはまる番号を **1つ選んで**○で囲んでください。

1. 重視している	2. どちらかといえば、重視している	3. どちらともいえない
4. あまり重視していない	5. 重視していない	

問5 貴事業所では、次のような環境に配慮した経営手法を用いていますか。次のすべての項目について、それぞれあてはまる番号を **1つ選んで**○で囲んでください。

項 目	すでに実施している	今後実施していきたい	現在検討中である	実施の予定はない	どのようなものかわからない
1. ISO14001の認証取得	5	4	3	2	1
2. 環境活動評価プログラム(エコアクション21)の認証取得	5	4	3	2	1
3. その他の環境マネジメントシステム認証制度への登録	5	4	3	2	1
4. 自主的な環境管理計画(環境に配慮した原材料、物品、サービスなどの購入ガイドライン)の策定	5	4	3	2	1
5. 事業活動に伴う環境問題を専門的に担当する部門や組織の設置	5	4	3	2	1
6. SDGs経営への取組	5	4	3	2	1
7. 環境報告書の作成	5	4	3	2	1
8. 環境会計の導入	5	4	3	2	1

・ISO14001
産業活動等に伴う環境負荷を軽減するために、事業所を単位として、環境に関する方針や目標の作成、その具体化のための組織や責任、プロセスなどの基準を定めた国際規格。

・環境活動評価プログラム(エコアクション21)
ISO14001 に対し比較的容易に取り組むことのできる中小事業所向けの認証・登録制度。

・SDGs 経営
SDGs(持続可能な開発目標)を企業の経営戦略に組み込み、社会課題を解決しながら事業の成長を目指す考え方。

・環境報告書
事業所が、最高経営者の緒言、環境保全に関する方針・目標・行動計画、環境マネジメントに関する状況及び環境負荷の低減に向けた取組等についてとりまとめ、公表するもの。

・環境会計
環境保全に対する活動を数値化し、その費用対効果を明らかにする手法。



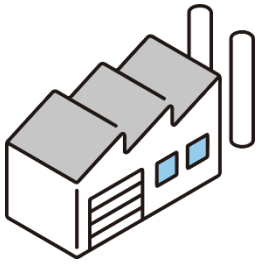
問6　貴事業所では、現在どのような環境保全対策を実施していますか。次のすべての項目について、それぞれあてはまる番号を**1つ選んで**○で囲んでください。

項　目	実施している	今は実施していないが、今後実施していきたい	今は実施していないし、今後も実施の予定はない	関連しない
1. 排ガスや排水の処理施設を整備し、管理体制を確立している	4	3	2	1
2. 排水の再利用システムなどの節水対策を行っている	4	3	2	1
3. 次世代自動車※の導入を進めている	4	3	2	1
4. 事業所内の緑化を進めている	4	3	2	1
5. 温室効果ガスの排出削減など、地球温暖化防止を進めている	4	3	2	
6. 環境基金への寄付など、環境保全活動に対する資金的援助を行っている	4	3	2	1
7. 地域の環境保全活動に企業として参加、協力している	4	3	2	
8. 消費者等に対し、環境に関する情報を提供している	4	3	2	1
9. 簡易包装や梱包材の再利用による包装材廃棄物の減量化をしている	4	3	2	1
10. リサイクルを考慮した製品設計やリサイクルしやすい材料を使用している	4	3	2	1
11. 取り扱い商品・容器等について、消費者から回収を実施している	4	3	2	1
12. グリーン購入（環境物品等の調達）を行っている	4	3	2	
13. 環境保全に関する従業員研修を実施している	4	3	2	
14. 太陽光発電システム等の再生可能エネルギー機器を設置している	4	3	2	1
15. その他（具体的に：　　）	4	3	2	

※次世代自動車：電気自動車・燃料電池自動車・ハイブリッド車・プラグインハイブリッド車・天然ガス自動車・クリーンディーゼル車

問7　貴事業所では、環境保全に対する企業の役割について、どのようなお考えをお持ちですか。あてはまる番号を**いくつでも選んで**○で囲んでください。

1. 事業活動に伴う環境への影響（排ガスや排水、廃棄物）を可能な限り低減させる
2. 環境に配慮した商品等を製造・販売することで、消費者の行動を環境配慮行動へと誘導する
3. 自らが製造・販売した商品等については、最終的に廃棄されるまで責任を持つ
4. 環境に関わる情報などを積極的に公開、提供する
5. 企業も地域の一員として、地域の環境保全活動へ参加、協力する
6. 国や地方自治体の環境保全の施策に協力する
7. 環境保全対策を積極的に進める
8. その他（具体的に：　　）



問8　今後、貴事業所が環境保全対策を一層進めていくためには、どのようなことが障害になると思われますか。あてはまる番号を**2つまで選んで**○で囲んでください。

1. 環境問題の現状や具体的対応策に関する情報がない
2. 対策を行うための資金が不足している
3. 他の企業などと協力して対策を推進するための部署・組織・人材がない
4. 対策や方法について、相談する機関や窓口がない　　5. 消費者や顧客の協力が得られない
6. その他(具体的に:　　)　　7. 特に障害はない

3 地球温暖化による影響についてうかがいます

問9　地球温暖化は、猛暑日・熱帯夜や大雨の増加など、極端な気候現象の発生に影響するといわれています。貴事業所の事業活動に大きく影響を及ぼすと考えられる気候変動はどのようなことが考えられますか。あてはまる番号を**いくつでも選んで**○で囲んでください。

1. ゲリラ豪雨などの大雨　2. 洪水や土砂災害などの自然災害　3. 気温、海水温の上昇
4. 猛暑日の増加　5. 台風、竜巻の大型化・増加　6. 植物、生物分布の変化
7. 農作物の品質低下・減収　8. 四季の変化　9. 海面の上昇、高潮の発生
10. 冷夏や暖冬など極端現象・異常気象　11. 干ばつ・渇水
12. その他(具体的に:　　)

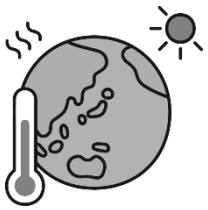
問10　貴事業所では、気候変動の影響に対応するための対策(適応策)を進めていますか。あてはまる番号を**1つ選んで**○で囲んでください。

1. すでに取り組んでいる 問 10-1 へ　2. 今後取り組む予定である 問 10-1 へ
3. 現在検討中である 問 10-1 へ　4. 取り組む予定はない
5. わからない

問 10-1　問 10 で、「1. すでに取り組んでいる」「2. 今後取り組む予定である」「3. 現在検討中である」と回答された方にうかがいます。どのような適応策に取り組んでいますか(または、予定・検討していますか)。あてはまる番号を**いくつでも選んで**○で囲んでください。

1. 熱中症対策(空調の強化、作業時間の見直し　等)
2. 豪雨・浸水対策(止水版の設置、排水設備の強化　等)
3. 台風・強風対策(設備の固定、飛散防止対策　等)　4. BCP(事業継続計画)の策定・見直し
5. サプライチェーンの強化(調達先分散　等)　6. 水資源対策(節水、貯水設備の設置　等)
7. 従業員の安全対策(避難計画、避難訓練の実施　等)
8. 高所(高台等)への移転　9. 作業環境の改善(屋外作業の軽減、自動化　等)
10. その他(具体的に:　　)

問11　今後、地球温暖化(気候変動)による影響を回避・軽減する取組が必要となりますが、高砂市が重点的に取り組むべき分野はどの分野だとお考えですか。あてはまる番号を**3つまで選んで**○で囲んでください。



1. 水害対策(洪水、ゲリラ豪雨、高潮・高波、海面上昇、土砂災害など)
2. 水資源・水環境の保全(渇水対策、水質保全など)
3. 食料の供給(米や野菜等の品質低下等に対する栽培技術の支援など)
4. 暑熱(熱中症への対策など)
5. 感染症(ダニ類により媒介される感染症や蚊が媒介するデング熱等の感染症への対策など)
6. 自然生態系の保全(外来種の増加や在来種への影響などの生物多様性の維持など)
7. 産業・経済活動対策(工場や観光産業に対する影響の対策など)
8. 市民生活全般の対策(家屋、交通、ヒートアイランドなど)
9. その他(具体的に:　　)

問12　高砂市では令和３年７月に、「2050 年に温室効果ガス排出量を実質ゼロ、すなわち 2050 年カーボンニュートラル※、脱炭素社会の実現」を目指すことを表明しています。あなたは、「カーボンニュートラル」の言葉を知っていますか。あてはまる番号を**1つ選んで**○で囲んでください。

1. 意味を含め知っている　　2. 言葉は知っているが意味は分からない
3. 言葉自体を知らない

※:**カーボンニュートラル**:二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、全体としてゼロを達成することを意味する概念。

問13　高砂市のゼロカーボンシティの取組を踏まえ、2050 年カーボンニュートラル達成を目指す上で、貴事業所としてどのような対策を考えていますか。あてはまる番号を**いくつでも選んで**○で囲んでください。

1. 省エネの推進によるエネルギー消費量の低減を促進する
2. 在宅勤務、リモート会議等の働き方改革により温室効果ガスの排出を抑制する
3. 脱炭素化等の技術研究を進め、イノベーションを起こす
4. 自社電源として、再生可能エネルギー電源の導入による電力の脱炭素化を促進する
5. 再生可能エネルギー比率の高い電力メニューを利用し、使用する電力の脱炭素化を図る
6. 事業活動により排出される温室効果ガスの一部をカーボンオフセットする
7. 生産プロセスでの温室効果ガスの排出を抑制する
8. 植林等により吸収源拡大に向けた取組を行う
9. その他(具体的に:　　)
10. とくに考えていない

問14　貴事業所では、事業所から排出されている温室効果ガス排出量を把握していますか。あてはまる番号を**１つ選んで**○で囲んでください。

1. 把握しており、具体的な削減目標を設定している
2. 把握しているが、具体的な削減目標は設定していない
3. 把握したいが、どのように計算するかわからない　　4. 把握するつもりはない
5. その他(具体的に:　　)

4 市民・事業者・行政の連携による環境保全活動についてうかがいます

問15　貴事業所は、市民・事業者の連携による自主的な環境保全活動へ参加してみたいと思いますか。最もあてはまる番号を**１つ選んで**○で囲んでください。

1. すでに参加している　　2. ぜひ参加してみたい
3. 環境保全活動と経営内容が合致すれば参加してみたい
4. 資金負担が生じるのでなければ参加してみたい　　5. 参加したいとは思わない　問 15-1 へ

問 15-1　問 15 で「4. 参加したいとは思わない」と回答された方にうかがいます。
それはどのような理由によるものですか。あてはまる番号を **１ つ選んで**○で囲んでください。

1. 経営内容と無関係であるから　　2. 協力できる人員や資金が確保できないから
3. 協力しても収益にはつながらないから　　4. 行政や市民が解決すべき問題であると思うから
5. その他(具体的に:　　)

問16　貴事業所を含め、様々な企業等が環境保全活動に参加するために、事業所自らは、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまる番号を**2つまで選んで**○で囲んでください。

1. 地域などにおける環境保全活動のリーダーや市民ボランティアの育成、活動への協力
2. 様々な主体が主催する、地域などにおける環境保全活動への参加
3. 自治会やNPO法人等の環境学習会への参加
4. 行政の行う取組や環境保全施策に関する意見交換会等への参加
5. その他(具体的に:　　)

問17　貴事業所が市や他の事業所・団体等と協働して実施可能と思われる環境保全活動はどのようなものですか。あてはまる番号を**いくつでも選んで**○で囲んでください。

1. 地域の公園・河川・道路等の清掃活動　　2. 地域での植樹や花壇の整備などの緑化活動
3. 里山の保全や生物調査などの自然環境保全　　4. 学校やイベント等での出前授業や環境学習
5. 環境イベントへのブース出展や体験企画などの協力
6. 避難所の支援やクーリングシェルター設置など災害・気候変動への対応
7. その他(具体的に:　　)

問18　環境に関する情報を入手したい場合、どの媒体で情報提供を行うとわかりやすいですか。あてはまる番号を **3 つまで選んで**〇で囲んでください。

1. 講習会や研修会	2. 地域活動を通じて	3. 同僚との会話
4. 国・県・市などの広報誌	5. 新聞・雑誌・書籍	6. 家族との会話
7. テレビ・ラジオ	8. インターネット・メール配信	9. 所属団体・協会
10. SNS（LINE、Instagram、Facebook 等）		
11. その他（具体的に：　　）		

5　高砂市の環境保全などに関する取組についてうかがいます

問19　貴事業所が環境保全対策を進めていくために、行政に特に期待している施策は何ですか。あてはまる番号を**3つまで選んで**〇で囲んでください。

1. 事業者を対象としたシンポジウムや環境講座などの開催		
2. 事業者のごみの減量化・リサイクルの支援	3. 事業所の緑化支援	
4. 事業者による環境自主行動計画などの計画策定支援		
5. 事業者によるISO14001、エコアクション 21 などの認証取得支援		
6. 環境に配慮した行動をとっている事業者に対し、独自の認証制度・表彰制度の構築		
7. 環境配慮に関する先進事例の紹介や情報提供を行う		
8. 太陽光発電など再生可能エネルギー設備導入のための支援制度の充実		
9. 省エネルギー設備導入のための支援制度の充実	10. 事業者間のネットワークづくり支援	
11. その他（具体的に：　　）		

問20　最後に高砂市の環境行政へのご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

※ 記入漏れがないかもう一度お確かめのうえ、回答用紙を返信用封筒に入れ、

令和８年８月20日(木) までにご投函くださいますようお願いします。

